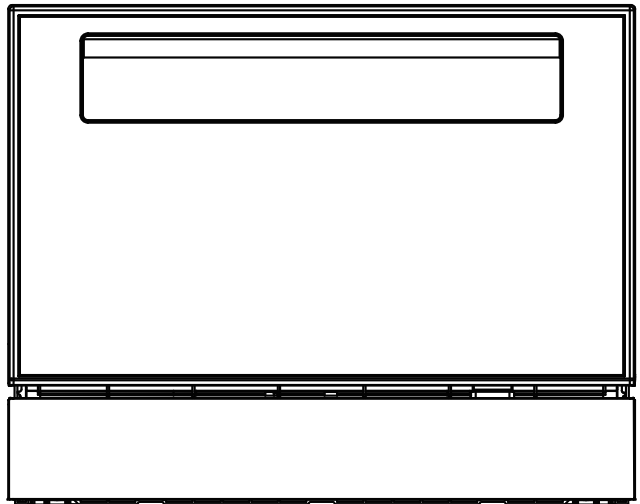




Life on Products



LPRKC003 取扱説明書

食器洗い乾燥機

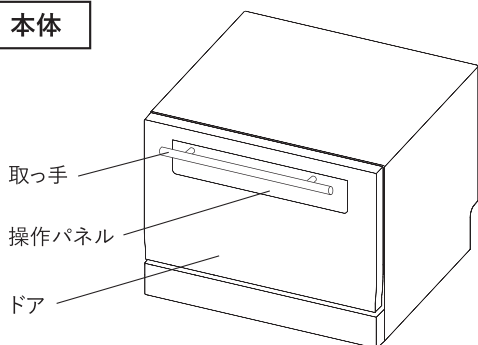
この度は、本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
お使いになる前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになった後は、大切に保管してください。
なお、この取扱説明書は保証書付きですので、大切に保管してください。

もくじ

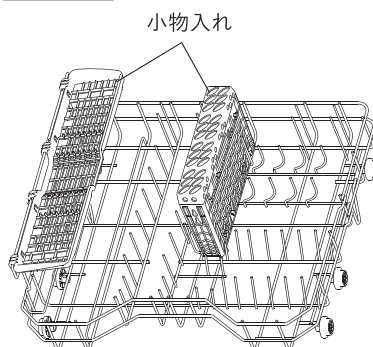
はじめに	もくじ	1ページ
	各部名称	2ページ
	安全上のご注意	3～5ページ
	据付方法	6～8ページ
	入れてはいけない食器・調理器具	9ページ
	食器の入れかた	10ページ
	洗剤の入れかた	11ページ
	リンス剤の入れかた	12ページ
	操作パネル	13～14ページ
	コース選択と時間の目安	15ページ
<hr/>		
使い方	ご使用方法	16～19ページ
<hr/>		
お手入れ	お手入れ方法	20～21ページ
<hr/>		
困ったときは	故障かな？	22ページ
	エラーコード	23ページ
	アフター販売	23ページ
	アフターサービス	24ページ
	カスタマーサポートセンター	24ページ
	仕様	25ページ
	保証書	裏表紙

各部名称

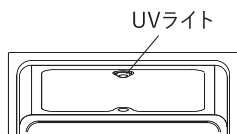
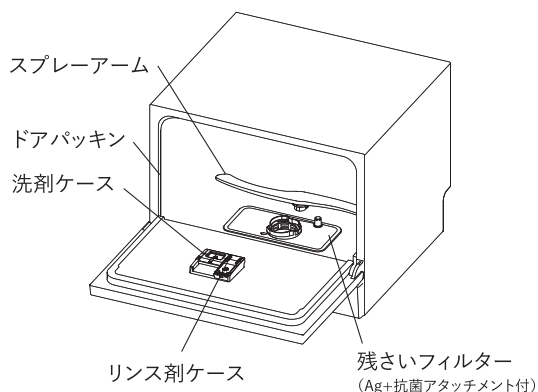
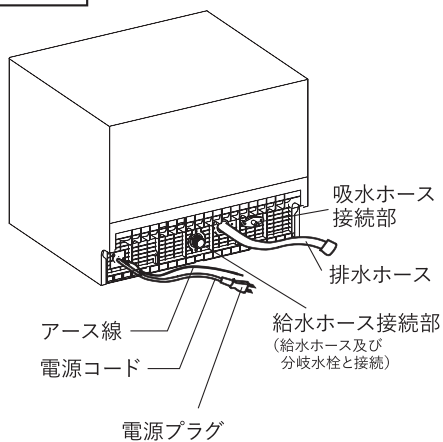
本体



かご

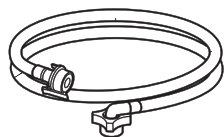


背面

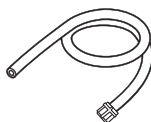


付属品

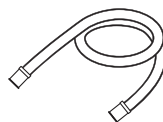
※ご使用環境により使用しないものもあります。詳しくは据付方法をご確認ください。



給水ホース
1.5m(1本)



吸水ホース
2m(1本)



排水用延長ホース
1.6m(1本)



給排水バケツ
12L(1個)



吸盤
(排水ホース用)




ホースバンド
(延長用)×2






ホースジョイント
(延長用)

安全上のご注意

本製品を安全にご使用していただくため、ご使用前に本書を必ずよくお読みになり、十分にご理解していただいたうえで、ご使用を開始してください。本製品は家庭用です。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
---	--

 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示しています。
---	---

絵表示の例	 このような表示は禁止を示します。	 このような表示は強制を示します。
--------------	--	--

警告



改造禁止

修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、改造・修理を行わないでください。
発火したり、異常動作して怪我をするおそれがあります。



禁止

吸排気口や穴などに、ピンや針金などの金属物や異物を入れないでください。
感電・怪我の原因となります。万が一異物が入った場合は、コンセントから電源プラグを抜いて弊社カスタマーサポートセンターに連絡してください。



強制

使用前に梱包材はすべて取り除いてください。
発火・火災・故障の原因となります。



強制

ポリ袋は幼児の手の届かない所に保管または廃棄してください。
頭からかぶるなどすると、口や鼻をふさがり窒息するおそれがあります。



アースを接続

アースを確実に取り付けてください。
感電・怪我のおそれがあります。アース端子が無かったり、アース線の長さが足りない場合はお買い上げの販売店にご相談ください。



アースを接続

次のような場所で使用する場合は、法令でアース工事(D種設置工事)が義務付けられています。
・湿気の多い場所：土間、コンクリートの床、貯蔵庫など。
・水気のある場所：洗い場などの水を扱うところ、水滴が飛び散るところ、地下室など結露しやすいところ。



禁止

ご自身でアース端子の設置工事はしないでください。
事故・感電・怪我のおそれがあります。



禁止

燃えやすいものや熱に弱いものを本体に近づけないでください。
火災・発煙・やけどのおそれがあります。



禁止

油煙・蒸気の発生する場所・湿気の多い場所・水がかかる場所・熱源のそばで使用しないでください。
火災・発煙・絶縁不良・感電・漏電のおそれがあります。



禁止

畳・カーペット・布など燃えやすいものの上に置いて使用しないでください。
底面に排気口があるため、火災のおそれがあります。



禁止

排気口付近にカーテンや布製のブラインドを近づけないでください。
背面に排気口があるため、火災のおそれがあります。



強制

電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使用してください。
火災・故障の原因となります。

安全上のご注意

警告



強制

電源プラグは、ホコリや汚れが付着していないか確認し、根元まで確実に差し込んでください。ホコリや汚れが付着したり、ガタつきで接続が不完全な場合は異常に発熱し、電源プラグが溶けたり変形して感電・火災の原因となります。



禁止

電源コードを束ねたまま使用しないでください。発熱・発煙・火災の原因となります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。ショートによる火災、感電の原因となります。電源コードが破損したときは、運転を停止し、弊社カスタマーサポートセンターへご連絡ください。お客様ご自身での電源コードの交換はできません。



禁止

電源コードを傷つけないでください。加工したり、引っ張ったり、上に物をのせると破損して、火災・感電の原因となります。



ぬれ手禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。火災・感電の原因となります。



禁止

据付・組立が終わるまで絶対に電源コードをコンセントに差し込まないでください。感電・怪我・故障の原因となります。



強制

電源コードを抜くときはコードを持たずに、必ず電源プラグを持って抜いてください。感電・ショートの原因となります。



禁止

ペットなどの動物を近づけないでください。電源コードを噛んだり、排泄物などがかかり漏電・感電・故障・火災の原因となります。



強制

長期間使用しないときは、必ず電源プラグを抜いてください。絶縁劣化による感電・漏電の原因となります。



禁止

幼児や体の不自由な方だけのご使用はおやめください。怪我・感電・やけど・部品を誤飲するおそれがあります。また、運転中はお子様から目を離さないようにしてください。



強制

水平で安定した場所で使用してください。不安定な場所で使用すると、ドアの開閉などで転倒し、怪我、火災の原因となります。



プラグを抜く

異臭がする・電源コードや電源プラグが異常に熱くなる・異音がする・煙が出るなどのときは、運転を停止して電源プラグを抜いてください。そのまま運転を続けると火災、感電の原因となります。運転を停止し、弊社カスタマーサポートセンターへご連絡ください。



禁止

使用中に電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。



禁止

食器洗い以外の用途に使用しないでください。故障、火災の原因となります。



強制

長期間使用しないときは、必ず電源プラグを抜いてください。絶縁劣化による感電・漏電の原因となります。



禁止

本体の上に物を置いたり布を被せたりしないでください。置いているものが加熱されて発煙・発火・火災の原因となります。



強制

お手入れは必ず電源プラグを抜いてから行ってください。感電・やけど・故障の原因となります。

安全上のご注意

⚠ 注意



強制

本製品を使用する前に製品内部におかれた除湿剤を取り出してください。
故障・汚損の原因となります。



強制

据付後は必ず試運転をしてください。
故障・怪我・汚損の原因となります。



禁止

本体の上に物を置いたりのったりしないでください。
故障・怪我の原因となります。



強制

ドアを開閉するときは可動部やドアに指をはさまないように注意してください。
怪我の原因となります。



禁止

製品運転中にドアを開たりドアを引っ張ったりしないでください。
水漏れの原因となります。また、転倒・落下などにより怪我・故障の原因となります。



禁止

ドアにぶら下がったり無理な力を加えないでください。
ドアが変形して水漏れの原因となります。また、転倒・落下などにより怪我・故障の原因となります。



強制

ナイフやフォークなどの先が尖った食器は小物入れに並べて置いてください。
怪我・故障の原因となります。



禁止

熱に弱い食器・調理器具を入れないでください。
変形・破損の原因となります。



禁止

食器洗い乾燥機専用洗剤のみ使用できます。
一般洗剤、ソフトソープ、合成洗剤、石鹼などの専用洗剤以外の洗剤を入れないでください。
故障の原因となります。



強制

洗浄が終わった後は食器に洗剤が残っていないか確認してください。
体調不良の原因となります。



禁止

ドアを開けたままにしないでください。
つまずいて転倒し、怪我をするおそれがあります。

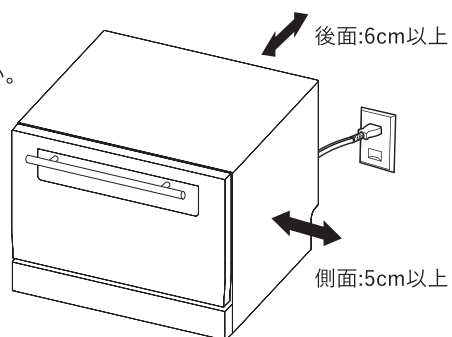
据付方法

据付前に本体から、乾燥剤・梱包材・テープ類・かご類を全て取り外してください。

設置場所

本製品は以下の説明に沿って正しく設置してください。
本書の記載の通りに設置・据付・試運転・点検を行わなかった場合、
事故や傷害が生じても弊社では一切の責任を負いません。

- ・本製品は流し台の上などの水平で安定した場所に設置してください。
- ・ドアが正常に開き、問題なく操作できるだけの空間を確保してください。
- ・本体の金属部分が、流し台のステンレス板や家屋の金属部分などと電氣的に接触しないように注意してください。
(電気設備の技術的基準の解釈)



警告

ガスコンロなどの熱源から15cm以上離してください。火災の原因となります。

注意

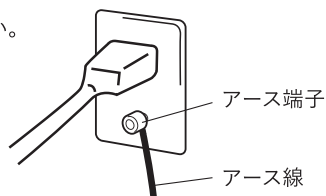
- ・冬場に凍結するおそれがある場所(室温0°C以下)に設置しないでください。
- ・できるだけ周りに何も無い所に設置してください。本体から出る水蒸気によって、結露することがあります。
- ・熱源から離し、直射日光のあたらないところに設置してください。塗装のはがれ・変色の原因となります。

電源

万が一の安全確保のために、漏電しゃ断器が必要です。なお、主幹に設けてある場合は必要ありません。

アース線

- ・アース端子付コンセントがある場合は、アース線の先端の皮をむいて、アース端子に確実に固定してください。
- ・アース端子付コンセントがない場合は、お買い上げの販売店にアース工事(D種接地工事)をご相談ください。アース工事は「電気工事士」の資格が必要です。
- ・ガス管/水道管/避雷針/電話線のアース線には接続しないでください。



据付方法

必ず新しいホース類を使用してください。※古いホース類を再利用しないでください。

給排水の接続

⚠ 注意

- ・本製品は給湯器に接続できません。
- ・分岐水栓を使用する場合、水道の水圧が0.04MPa~1MPaの範囲であることを確認してください。範囲外の水道で使用すると、故障の原因となります。

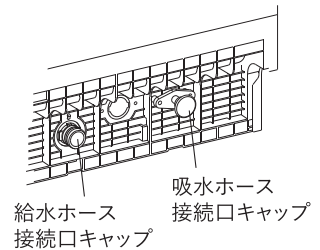
1. 分岐水栓を使用する場合、分岐水栓を取り付け、給水ホースを接続する

分岐水栓の取り付けかたに関しては、販売店または施工業者へお問い合わせください。

給水ホース接続口キャップを取り外し、給水ホースを給水ホース接続口に給水ホース固定ナットでしっかり締め付けます。

給水ホース接続部のレバーを押さえ、「カチッ」と音がするまで分岐水栓に押し込んで接続します。

- ・接続後は分岐水栓を開き、接続部などに水漏れがないことを確認してください。
- ・給水ホース接続口キャップを取り外すときは、キャップを無くさないように保管してください。
- ・分岐水栓を使用する場合は、必ず吸水ホース接続口キャップを被せたままにしてください。

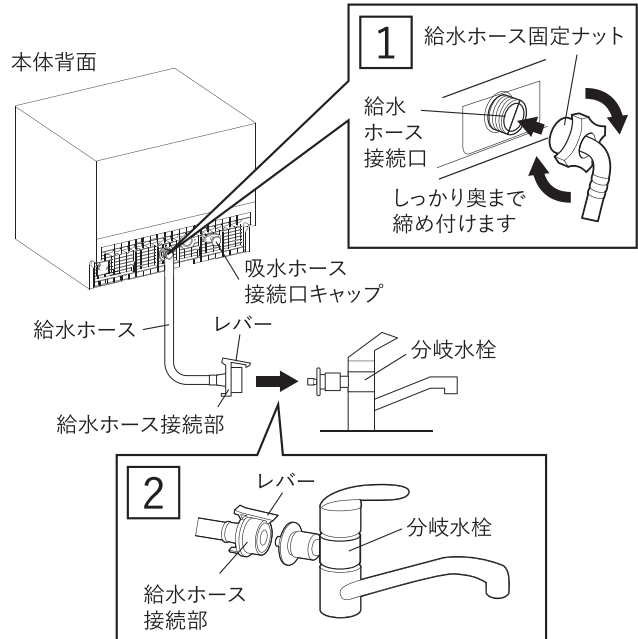
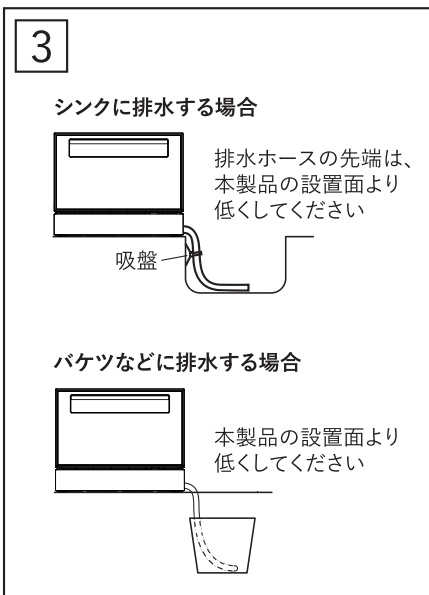
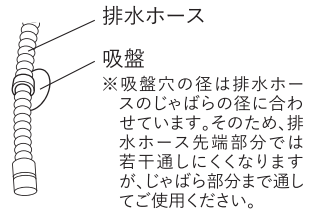


2. 排水ホースを固定する

出荷するときには排水ホースは既に製品に取り付けられています。

製品を運転する前に、排水ホースの吸盤を排水場所に固定する必要があります。

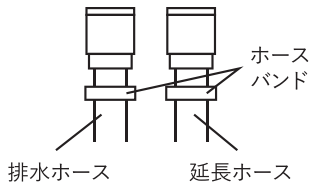
- ・排水ホースの先端は、本製品の設置面より低くしてください。
- ・排水ホースが長すぎる場合は、はさみなどで余分な部分を切り取ってください。



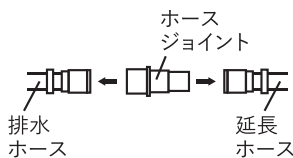
据付方法

排水ホースを延長する場合

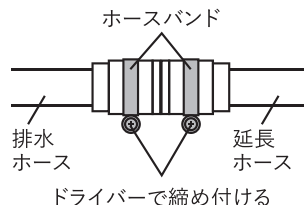
- ① ホースバンドを2本のホースに
にあらかじめ通します。



- ② ホースジョイントの段差の
ある側を延長ホースに差し
込み、もう一方を排水ホース
に差し込みます。

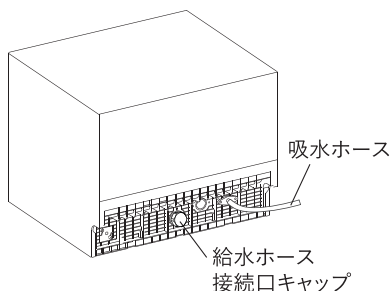


- ③ 2本のホースの先端の太くなっている
ところでホースバンドをドライバー
を使用して締め付けてください。
※延長ホースに向きは
ありません。

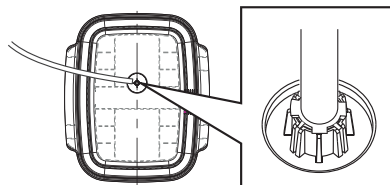


分岐水栓を使用せず自動吸水を使用する場合

- ① 吸水ホースを製品の背面にある
吸水ホース接続部の奥までしっ
かり差し込みます。
フィルターが付いている方を給
排水バケツに、付いていない方
を本体に取り付けてください。

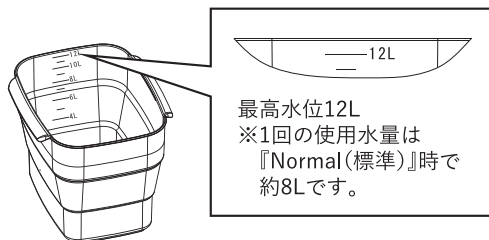


- ② 給排水バケツの4か所
の切り込みに合わせて
吸水ホースを取り付け
てください。

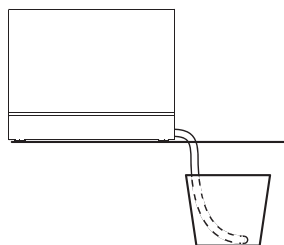


吸水ホースの接続部(フィルター部分)を定期的に清掃してください。ホコリ等がたまって吸水できず給水不良のエラーが出るおそれがあります。

- ③ 給排水バケツに水を入れます。



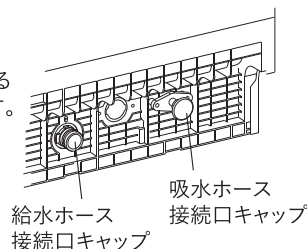
- ④ 給排水バケツを本製品より低い場所に置きます。



⚠ 注意

- 水漏れの原因となりますので、吸水ホースを使わない場合は吸水ホース接続口キャップを取り外さないでください。
- 吸水ホースを使う場合は、必ず分岐水栓の給水ホース接続口キャップを取り付けたままにしてください。

接続口から
水漏れが発生する
おそれがあります。



入れてはいけない食器・調理器具

熱に弱いもの

- ・高級ガラス食器類(カットガラス、クリスタルガラス)。
- ・耐熱温度の低いガラスまたはプラスチックの食器類。
- ・耐熱温度90℃以下のもの(耐熱表示のないものも含む)。
- ・七宝やセラミックの飾り付きのスプーンなど。
- ・金箔を使った食器・漆塗り食器、重箱など。

小さいものや軽いもの

- ・お猪口、哺乳びんのふた、プラスチック製のふた、スプーンなど。
- ・発泡スチロール容器、ふきん、たわし、スポンジなど。
※洗浄水に飛ばされ、落下して割れたりスプレーアームの回転不良の原因となります。

割れやすいもの

- ・薄い皿、ひびの入った食器など。
- ・貫入食器(ひび割れ模様の食器)。※変色したり割れるおそれがあります。
- ・肉厚に差があるガラス食器類(ビールジョッキなど)。
- ・木製の柄の付いた鍋類。※柄が変色したり割れるおそれがあります。

変色しやすいもの

- ・銀製・洋銀製食器など。※金色に変わり、その後黒く変色します。
- ・アルミ製、銅製のなべや食器。※白くなり、その後灰色に変色します。
- ・木(竹、籐)製食器(サラダボウルなど)。

その他

- ・高価な骨董品や金の装飾、絵付けのあるもの。
- ・びん、徳利など。※口の小さいものは、中が洗えません。
- ・上記に記載のない食器については、食器の販売メーカー及び食器の製造メーカーにお問い合わせください。
- ・包丁。※落下や刃で怪我をするおそれがあります。
- ・ふっ素加工をしたフライパンなどで、表面に傷やはがれのあるもの。※コーティングがはがれることがあります。
- ・ラップのついている食器類(ラップはきれいにはがして入れてください)。

落ちにくい汚れ

- ・グラタンのこげつき
- ・茶碗蒸しのこびりつき
- ・なべの焼けこげ
- ・口紅の汚れ

※茶しぶやカップに付着したしつこい汚れなど、手洗いでも落ちにくいひどい汚れはあらかじめスポンジなどでこすり洗いをするか、水につけおきして洗ってください。

食器の入れかた

食器の入れ場所

本体から、かごを引き出してから食器を入れます。

小鉢などの食器を入れます

セットできる食器の大きさ：
直径12cm以下

コップや湯飲みなどの
食器を入れます

口を下向きにします。

茶わんや汁わん、
小鉢などの
食器を入れます
直径12cm以下

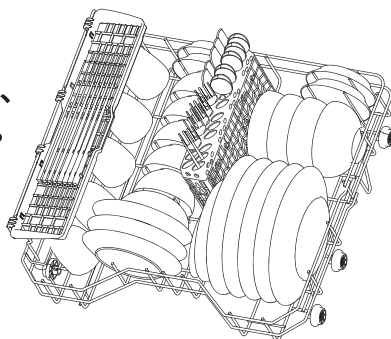
小物入れ

はしやスプーンなどの
小物を入れます

はしやスプーンは、汚れた方を上向きに入れてください。はしの先端が細く、小物入れの下へとびだす場合は、トレー型の小物入れに入れてください。

セットできる大皿の大きさ：
直径23cm以下

標準食器の場合、
約30点入ります。



標準食器の量の目安

- ・大皿…5点 ・中皿…5点 ・小皿…5点
- ・茶わん…5点 ・汁わん…5点
- ・コップ…5点 ・小物類(はし、スプーン、フォーク)

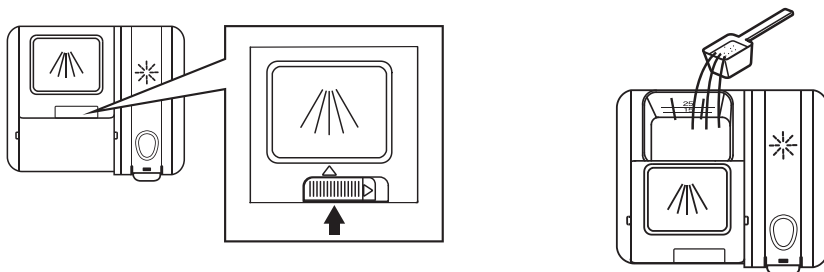
※標準食器とは、日本電機工業会自主基準「電気食器洗い乾燥機用食器に関する自主基準」(2009年9月17日改正)に基づいた食器のことです。

※イラストは一例です。食器の形状により、セットできない場合があります。

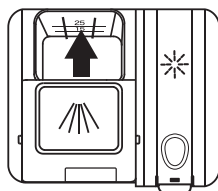
洗剤の入れかた

- ・洗剤は、必ず、食器洗い乾燥機専用洗剤をご使用ください。
- ・洗剤の量は、ご使用になる洗剤の容器に記載されている説明に従ってください。
- ・タブレット洗剤の場合は、残さいフィルターの上に置いてください。

- ① ツマミを右へスライドしてカバーを開いてください。 ② 洗剤をケースに入れてください。



- ③ 矢印の方向へカバーをスライドして閉めてください。



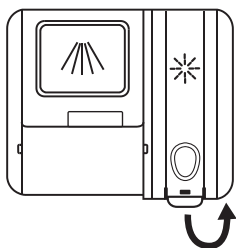
お願い

- ・洗剤は入れ過ぎないでください。洗剤は少なすぎると洗浄性能は落ちますが、多く入れ過ぎても洗浄性能はほとんど変わりません。
- ・油污れが多い場合は、『Heavy(念入り)』コースで洗ってください。
目玉焼き・卵かけご飯・マヨネーズなどの卵汚れが付いた食器はあらかじめ水で洗い流してから入れてください。泡が多量に発生し、洗えない・水漏れ・異常検知の原因となります。
- ・専用洗剤以外は使わないでください。一般の台所用洗剤を使用すると泡が異常に発生し、運転できなくなります。
- ・汚れた食器を庫内に入れたままにしないでください。臭いの原因や、庫内に汚れがこびりつき、サビの原因となります。

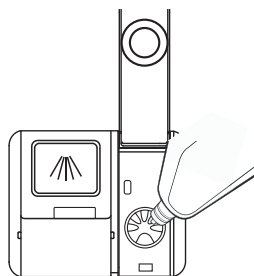
リンス剤の入れかた

- ・リンス剤を使用する場合は右側のケースのくぼみに入れてください。
- ・リンス剤のケースには最大量の△マークがあります。
- ・最大量を超えないようにリンス剤を入れてください。

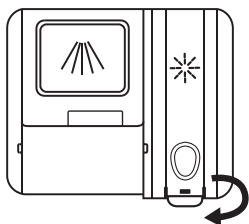
① リンス剤ケースのカバーを開けてください。



② リンス剤をケースに入れてください。




③ カバーを強く押して閉めてください。



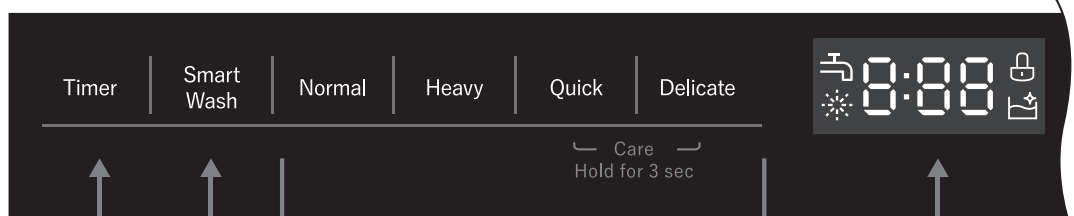
リンス剤用量の設定について

リンス剤を使うと乾燥時間が短縮できます。
洗浄する食器の量によってリンス剤の使用量を設定することができます。

設定方法:

1. ドアを閉めて『電源』ボタンをロングタッチしてください。
2. 60秒間以内に『Delicate(低温ソフト)』ボタンを5秒間ロングタッチすると設定モードになります。
3. もう1回『Delicate(低温ソフト)』ボタンをタッチしてリンス剤の容量を選択してください。
数字が大きいくほど容量が多くなります。設定しない場合はd2です。
ボタンをタッチするたびに表示部は次のように切り替わります。
d2→ d3→ d4→ d5→ d1→ d2
4. 選択後5秒後に設定が確定します。

操作パネル



『Normal(標準)』『Heavy(念入り)』 『Quick(お急ぎ)』『Delicate(低温ソフト)』 運転コースボタン

- ・食器の汚れ具合や洗い方に応じて、運転コースを選択するときにタッチしてください。
- ・選んだコースのボタンが点灯します。

『Smart Wash』コースボタン





- ・食器量とその汚れ具合を検知して、必要な水量や洗浄温度、洗浄時間などを自動で調節する洗浄コース。

『Timer(予約)』ボタン

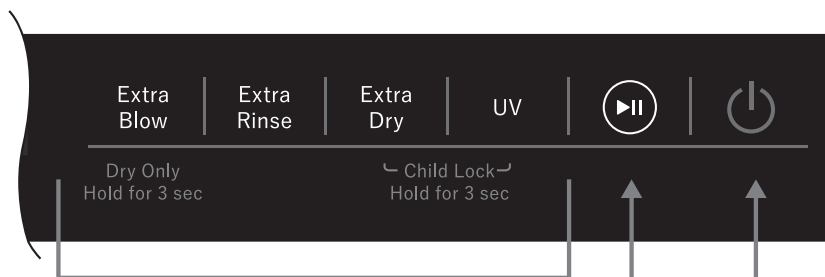
予約運転を設定するときにタッチしてください。

- ・設定した時間後に自動で運転を開始します。予約時間を1時間～24時間まで1時間単位で設定できます。夜間の電気料金が割安になる「時間帯別契約」をされている場合におすすめです。

表示部

- ・水量不足の時、 が点灯します。
- ・リンス剤が不足の時、 が点灯します。
- ・チャイルドロック設定時、 が点灯します。チャイルドロックは子供が誤ってボタンをタッチしてしまっても動作しないように、操作パネルのボタンをロックします。
- ・運転コースを選択後、そのコースの運転時間を表示部に表示します。
- ・『Cara(お手入れ)』時に が点灯します。

操作パネル



『Extra Blow (追加送風)』『Extra Rinse (追加すすぎ)』『Extra Dry (追加乾燥)』『UV』オプションコースボタン

■ Extra Blow (追加送風) ボタン

送風乾燥延長時

- ・各洗浄コース運転終了後に送風乾燥を延長するときにタッチしてください。
- ・各コースにはそれぞれ1時間の送風乾燥時間があります。『Extra Blow (追加送風)』を選ぶと各コースの乾燥時間も含めて送風乾燥は24時間になります。
- ・『Extra Blow (追加送風)』を選ぶと、液晶表示部で【C:24】と表示します。

■ Extra Blow (追加送風) ボタン: 3秒間ロングタッチ

送風乾燥のみ

- ・洗浄なしにします。
- ・手洗いした食器などを送風乾燥で乾燥するときにタッチしてください。
- ・送風乾燥時間は4時間です。送風乾燥のみを選ぶと、液晶表示部には【F:04】と表示されます。

■ Extra Rinse (追加すすぎ) ボタン

- ・選択されたコースですすぎ行程を追加するときにタッチしてください。
- ・『Extra Rinse (追加すすぎ)』を選ぶと洗い上がりや乾燥効果が高まります。

■ Extra Dry (追加乾燥) ボタン

- ・送風乾燥に加えヒーター乾燥を使用するときにタッチしてください。
- ・追加乾燥の時間は1時間です。(Delicate (低温ソフト) コースとCare (お手入れ) コース以外)

■ UV ボタン

- ・UV除菌を使用するときにタッチしてください。
(UVボタンは電源ON時に点灯状態になっています。)

『▶|| スタート / 一時停止』ボタン

- ・運転をスタートさせたり、一時停止するときに使います。一時停止後、再スタートするときは、もう一度『スタート / 一時停止』ボタンをタッチしてください。

『⏻ 電源』ボタン

- ・電源を入れるとき、切るときにロングタッチしてください。

コース選択と時間の目安

『Normal(標準)』『Heavy(念入り)』『Quick(お急ぎ)』『Delicate(低温ソフト)』運転コース




コース	こんな汚れのとき	洗浄		すすぎ			乾燥 時間	合計 運転時間
		時間	最高水温	時間	回数	最高水温		
Normal (標準)	・食後すぐに洗うとき ・普通の汚れのとき	約28分	約50°C	約46分	・すすぎ1回 ・加熱すすぎ2回	約70°C	約16分	約90分
Heavy (念入り)	・がんな汚れを洗うとき ・汚れが多い、油汚れが多い、 食後数時間たって洗うとき	約33分	約60°C	約51分	・すすぎ1回 ・加熱すすぎ2回	約75°C	約16分	約100分
Quick (お急ぎ)	・軽い汚れを早く洗うとき	約19分	約50°C	約21分	・加熱すすぎ2回	約50°C	なし	約40分
Delicate (低温ソフト)	・軽い汚れやガラス製やプラス チック製の食器を洗うとき ・油汚れの少ないものや事前 につけおき、水洗いしたとき	約28分	約50°C	約36分	・すすぎ1回 ・加熱すすぎ2回	約60°C	約16分	約80分

『Smart Wash』コース

コース	こんな汚れのとき	洗浄		すすぎ			乾燥 時間	合計 運転時間
		時間	最高水温	時間	回数	最高水温		
Smart Wash	・食器量とその汚れ程度を検 知して、必要な水量や洗浄 温度、洗浄時間などを自動 で調節できます。	26～56分	55～65°C	約43分	・すすぎ1回 ・加熱すすぎ2回	約75°C	約16分	85～115分

『Extra Blow(追加送風)』『Extra Rinse(追加すすぎ)』

『Extra Dry(追加乾燥)』『UV』オプションコース

Extra Blow (追加送風) 送風乾燥延長時	各コース運転終了後に延長して 送風乾燥を行うときに使います。	・各洗浄コース運転終了後に送風乾燥を延長するときに設定します。・延長時間は1時間 ごとに24時間まで選べます。・各コースにはそれぞれ1時間の送風乾燥時間が設定さ れています。・『Extra Blow(追加送風)』を選ぶと各コースの乾燥時間も含めて送風乾 燥は24時間になります。・スタート前の運転コース選択の時に設定します。・送風乾燥 の時は『  スタート/一時停止』ボタンでは一時停止できません。ドアを開けて『  スタート/一時停止』ボタンをタッチし、一時停止してください。・途中で『  電源』ボタ ンをロングタッチすると送風乾燥がキャンセルされ、運転が終了します。
Extra Blow (追加送風) 送風乾燥のみ	手洗い後や食器の乾燥に使 います。	・水で手洗いした場合、食器の水を切って入れると仕上がりが良くなります。・乾燥のみ の時間は4時間です。・乾燥のみは送風で食器を乾かします。
Extra Rinse (追加すすぎ)	選択されたコースですすぎ行程 を追加する時に使います。 (『Heavy(念入り)』、『Smart Wash』コースを除く)	・選択されたコースでもう1回すすぎを追加する時に使います。・追加すすぎの時間は 10分間です。・追加すすぎを選ぶと洗い上がりや乾燥効果が高まります。
Extra Dry (追加乾燥)	洗浄後にヒーター乾燥を追加 するときに使います。(低温ソフト、 お手入れコースを除く)	・各コースの送風乾燥では乾燥せず、ヒーター乾燥を入れるときに使います。・追加乾 燥の時間は1時間です。

ご使用方法

① ドアを閉め『⏻電源』ボタンをロングタッチして電源を入れてください

- ・ピーとブザー音が鳴り、操作パネルの表示が点灯するまでタッチしてください。
- ・スタートせずに15分間放置すると、電源が切れます。

② 運転コースボタンをタッチしてコースを選んでください

- ・ピーとブザー音が鳴り、選んだコースボタンが点灯します。
- ・時間表示部には、選択したコースでの運転時間が表示されます。
- ・スタートせずに15分間放置すると、自動的に電源が切れます。

③ オプションコースボタンを必要に応じてタッチしてください

『Extra Blow(追加送風)』『Quick(お急ぎ)』及び『Care(お手入れ)』コースでは選択できません。
各洗浄コース運転終了後に送風乾燥を延長するときに設定します。
各コースには1時間の送風乾燥時間が設定されています。
『Extra Blow(追加送風)』ボタンをタッチすると、液晶表示部で【C:24】と表示されます。

送風乾燥の時は『⏻スタート/一時停止』ボタンでは一時停止できません。

ドアを開けて一時停止してください。

乾燥中に『⏻電源』ボタンをロングタッチすると送風乾燥がキャンセルされ、運転が終了します。

『Extra Rinse(追加すすぎ)』

選択されたコースですすぎ行程を追加する時に使います。

『Extra Rinse(追加すすぎ)』を選ぶと洗い上がりや乾燥効果も高まります。

すすぎ中に『Extra Rinse(追加すすぎ)』ボタンをタッチすると追加すすぎがキャンセルされます。

『Extra Dry(追加乾燥)』『Delicate(低温ソフト)』及び『Care(お手入れ)』コースでは選択できません

各コースの送風乾燥では乾燥せず、ヒーター乾燥を入れるときに使います。

追加乾燥の時間は1時間です。

ヒーター乾燥の時は『⏻スタート/一時停止』ボタンでは一時停止できません。ドアを開けて一時停止してください。

途中に『⏻電源』ボタンをロングタッチするとヒーター乾燥がキャンセルされ、運転が終了します。

『UV』『Delicate(低温ソフト)』コースでは選択できません

UVライト照射面のみ除菌できます。

対象物全体を除菌する場合は、角度を変えたり裏返したりして全体を照射してください。

UV機能は送風乾燥のときに作動します。

④ 『⏻スタート/一時停止』ボタンをタッチして給水する

① 分岐水栓を使用する場合

分岐水栓を開き、接続部などに水漏れがないことを確認してください。

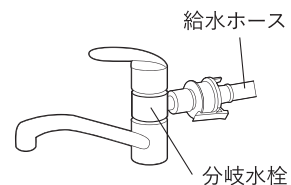
『⏻スタート/一時停止』ボタンをタッチするとタンクに給水が始まります。

※注意:本製品は給湯器には接続できません。

水道水の水圧が0.04MPa~1MPaの範囲であることを確認してください。

範囲外の水道水で使用すると故障の原因となります。

水圧の確認は水道工事店にご相談ください。



ご使用方法

② 自動吸水を使用する場合

製品を正常に運転させるために必ず12Lまで水を入れてください。

給排水バケツに水を入れる前に吸水ホースは給排水バケツの底部にある接続口と接続する必要があります。

『**Ⓜ**スタート/一時停止』のボタンをタッチすると吸水ホースから必要な分の水を自動で汲み上げ給水します。

※正常に給水動作ができなかった場合、【E1】と表示され、ブザーが鳴ります。

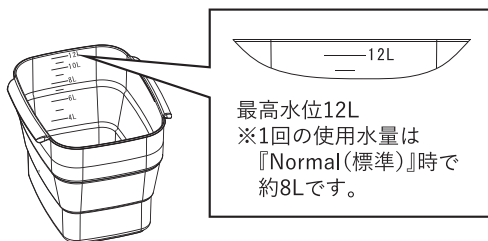
吸水ホースが折れていないか、また給排水バケツには水が十分にあるかを確認してください。

ホースが折れている場合はまっすぐにしてください。

給排水バケツに水が無い場合は水を入れてください。

【E1】エラーを解除するには、電源の再起動が必要です。

それでも【E1】エラーが起こる場合は、弊社カスタマーサポートセンターに連絡してください。



⑤ 運転を開始する

- ・運転中は、表示部に残時間が表示されます。
- ・運転中は、コースボタンと表示部の「:」が点滅します。停止中は点灯します。
- ・運転中にドアを開けるときは『**Ⓜ**スタート/一時停止』ボタンをタッチして運転を止めた後、約3秒たってからゆっくり開けてください。
- ・ブザーが鳴ったら運転終了です。
- ・表示部に「End」と表示が出ます。

予約を設定する場合

『Timer』(予約)ボタンをタッチします。

『Timer』(予約)ボタンが点灯し、表示部に予約時間が表示されます。

予約時間を1時間～24時間まで1時間単位で設定できます。

『Timer』(予約)ボタンをタッチするたびに予約時間が次のように切り替わります。

1時間(H:01)→2時間(H:02)→.....→24時間(H:24)→切(H:00)

予約はコースの選択前でも設定できます。

⑥ 運転終了後、30分以上たってから残さいフィルターを掃除する

- ・食器が乾いていても、ドアの内側や庫内などに水滴が残ります。
- ・水滴が気になる場合はふきなどで拭き取ってください。
- ・残さいフィルターの下に水が残りますが、故障ではありません。

ご使用方法

チャイルドロックを設定する

作動中に子どもが誤ってボタンをタッチしてしまっても誤動作させないように、操作パネルのボタンをロックします。
『Extra Dry(追加乾燥)』ボタンと『UV』ボタンを同時にロングタッチ(約3秒)してください。
解除する時は、『Extra Dry(追加乾燥)』ボタンと『UV』ボタンを同時にロングタッチ(約3秒)、
もしくは『電源』ボタンをロングタッチしてください。
電源が切れると、チャイルドロックは解除されます。
電源プラグを抜いても解除できます。

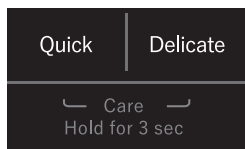


設定時： アイコン点灯
解除時： アイコン消灯

Care(お手入れ)コースを使う

洗浄・すすぎ・送風乾燥をして庫内をきれいにしたい時に使います。
食器は入れないでください。
お手入れコースは追加乾燥/追加送風を選択できません。

- ①本体の電源を入れて給水します。
- ②『Quick(お急ぎ)』ボタンと『Delicate(低温ソフト)』ボタンを同時にロングタッチ(約3秒)してください。
運転時間とお手入れアイコンが表示されます。
- ③食器洗い乾燥機専用洗剤(8gまたは2回分相当)または市販の食器洗い乾燥機の庫内用洗剤を入れ、
『スタート/一時停止』ボタンをタッチして洗浄を開始してください。



乾燥のみ

手洗した食器を入れた後、ドアを閉めてから



- ①『電源』ボタンをロングタッチし電源を入れてください。
・ピーとブザー音が鳴り、操作パネルの表示が点灯するまでタッチしてください。
※スタートせずに15分間放置すると、電源が切れます。
- ②『Extra Blow(追加送風)』を3秒間ロングタッチするとスタートします。
・時間表示部に、【F:04】が表示されます。
・乾燥のみ運転中は、乾燥効率を良くするため停止、排水を行います。
・運転中に、食器を取り出ししたり、追加する場合はドアを開け食器を出し入れ後、ドアを閉めてください。
送風乾燥運転を継続します。
・運転を途中で止める場合は、『電源』ボタンをロングタッチしてください。
運転中に操作をしない場合、約4時間後に送風乾燥が終了します。

ご使用方法



途中で洗浄コースを変更する方法

※洗浄プログラムの初めに限ってコースの変更が可能です。

洗剤を入れてからコースを再設定する場合、洗浄エラーが発生するおそれがあります。


- ①『スタート／一時停止』ボタンをタッチして洗浄コースを一時停止してください。
- ②設定中のコースボタンを3秒以上ロングタッチして運転中のコースをキャンセルしてください。
- ③設定したいコースボタンをタッチして必要なコースを選んでください。
- ④『スタート／一時停止』ボタンをタッチしてスタートしてください。

途中で食器を追加する方法

- ①『スタート／一時停止』ボタンをタッチして洗浄コースを一時停止してください。
- ②5秒待ち、完全に停止してからドアを開けてください。
- ③追加したい食器をかごに入れてください。
- ④ドアを閉めてください。
- ⑤もう一度『スタート／一時停止』ボタンをタッチして再スタートしてください。

使用後の注意事項

臭いと細菌繁殖を防ぐため、毎回使用後にはドアを開けて庫内の換気を行ってください。

- ①洗浄が終了したらすぐに『電源』ボタンをタッチして電源を切ってください。
- ②運転終了直後にすぐドアを開けないでください。数分待ってからドアを少し開けて食器を冷やしてください。
- ③排水口には水が残っている可能性がありますので、まず濡れふきんで拭いてからやわらかいふきんで拭いてください。

警告

運転中にドアを開けると庫内に残っているお湯によるやけどのおそれがあります。

注意

- ・停止直後にドアを開けたり食器を取り出ししたりしないでください。
- ・庫内に残っている湯気によるやけどのおそれがあります。

お手入れ方法

お手入れは必ずコンセントから電源プラグを抜いて行ってください。

本体の掃除

汚れたら、その都度水拭きを行った後に柔らかい布で空拭きしてください。
本体外側やドア、操作パネルや取っ手は、下記のものを使用しないでください。
漂白剤・洗剤・シンナーやベンジン・クレンザー・クレンザー・エタノールなどの除菌剤・ワックスなど。

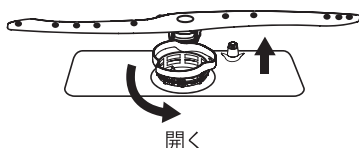
残さいフィルターの掃除

運転中、庫内の底にある残さいフィルターは水に混入している残さいと残留物を濾過します。
大きい残留物によるフィルターの詰まりが発生する可能性がありますので定期的にフィルターを掃除してください。

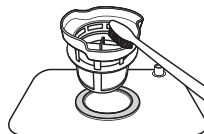
お願い

2日間以上運転をしない場合は、カゴを取り外し残さいフィルターを掃除してください。
カビや臭いの原因となります。

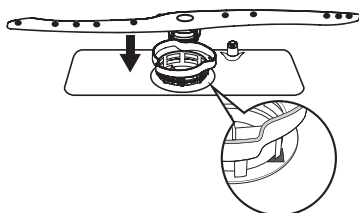
- ① フィルターを左回りにするとロックが解除されます。上記の方向に沿ってフィルターを取り外してください。



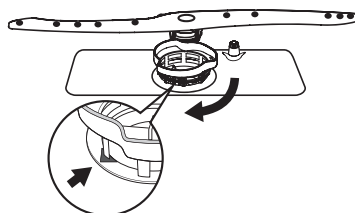
- ② 流水でフィルターの大きい残さいをすすいでください。ブラシなどでフィルターをきれいに洗ってください。



- ③ 洗浄が終わったら△マークを下図の位置に合わせ、フィルターを取り付けてください。



- ④ フィルターを時計回りにまわし、下図のように△マークを矢印の位置に合わせ、元通りにセットしてください。



警告

- ・フィルターはていねいに取り扱いってください。
- ・フィルターは掃除後、必ず元通りにセットしてください。
- ・フィルターを洗浄後、正しくセットできていない場合、性能が低下して洗浄力が落ちたり、残さいが濾過されず故障の原因となります。

お手入れ方法

使用後のお手入れ

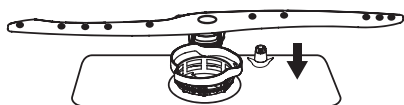
スプレーアームの掃除

残さいがスプレーアームの噴射口を塞いで、洗浄性能が低下するおそれがあります。
定期的にはスプレーアームを洗ってください。

- ① スプレーアームを上引っ張り取り外してください。
- ② やわらかいブラシを使って流水でスプレーアームを洗浄します。



- ③ 洗浄が終わったら風通しのいい場所で乾燥させてください。
その後、矢印の方向に沿ってスプレーアームを元通りに取り付けます。



故障かな？

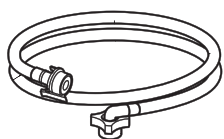
サービスを依頼される前に、下の表に従って点検してください。

症状	考えられる原因	対処方法
運転が開始されない	<ul style="list-style-type: none"> ・電源は入っていますか？ ・ドアはしっかり閉まっていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグがコンセントに差し込まれているかご確認ください。 ・ドアを開けてからもう1度閉めてください。
運転中に正常に排水できない	<ul style="list-style-type: none"> ・排水ホースが折れていませんか？ ・残さいフィルターが詰まっていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・排水ホースをまっすぐにしてください。 ・フィルターとフィルターの下部分を洗ってください。
泡が立ちすぎる	<ul style="list-style-type: none"> ・台所用洗剤を使用していませんか？ ・事前に手洗した時の洗剤が残っていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・台所用洗剤は使用できません。少量でも付着していると故障の原因となりますので、必ず食器洗い乾燥機専用洗剤をご使用ください。泡が消えない場合は、庫内の水を排水後、本体の扉を開けて、残った泡を布巾などで拭き取るようにしてください。
庫内が変色している	<ul style="list-style-type: none"> ・変色しやすい容器や着色剤が含まれる洗剤を使っていますか？ ・トマトケチャップやカレーなどの色素が付着している可能性があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・変色しにくい容器や着色剤が含まれていない洗剤を使ってください。 ・トマトケチャップやカレーなどで汚れた食器を洗う場合は、予め汚れを取り除いた状態でご使用ください。 ・食器洗い機専用洗剤を多めに投入して運転してください。 ・定期的に食器を入れずに洗剤のみで洗浄してください。
食器にサビが付いている	<ul style="list-style-type: none"> ・サビのおそれがある食器を洗浄していませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・食器洗い乾燥機で洗浄可能な食器だけを入れてください。
洗浄やすすぎ中にスプレーアームの噴射が止まる	<ul style="list-style-type: none"> ・スプレーアームの穴が詰まっていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・スプレーアームのお手入れをしてください。
汚れが落ちない	<ul style="list-style-type: none"> ・食器を入れすぎている、重ねて入れている、食器を入れる向きが間違っているなどはないですか？ ・残さいフィルターやスプレーアームが目詰まりしていませんか？ ・残さいフィルターやスプレーアームはきちんと取り付けられていますか？ ・汚れに応じて適切な量の食器洗い乾燥機専用洗剤を入れていますか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての食器にスプレーアームの噴射水が届くよう、正しい向きで正しい量の食器を入れてください。 ・残さいフィルターとスプレーアームをお手入れしてください。 ・残さいフィルターやスプレーアームをきちんと取り付けてください。 ・汚れに応じて適切な量の食器洗い乾燥機専用洗剤を入れてください。洗剤の量が足りないと汚れが落ちない場合があります。
ガラス製の食器が白くもる、白い跡が残る	<ul style="list-style-type: none"> ・表面に小さな傷が付いていませんか？ ・クリスタル製の食器を入れていませんか？ ・水に含まれているミネラル分によって、白くもった可能性があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・表面に小さな傷のついたガラス食器を高温で洗うと、まれに白くもる場合があります。 ・クリスタル製の食器は白くもるため、入れないでください。 ・白い跡は水に含まれているミネラル分によるものです。ときどきクエン酸を付けて、手洗いしてください。
食器の底のくぼみに水滴が残る、乾きが悪い	<ul style="list-style-type: none"> ・食器が重なっていませんか？ ・プラスチック製品を入れていませんか？ 	<ul style="list-style-type: none"> ・余熱で乾燥させるため、カゴに接触している部分や食器が重なっている部分、くぼみなどに水滴が残ることがあります。食器を離し、少し傾けてセットすることで残る水の量は少なくなります。 ・プラスチック製品の場合は、水をはじいて大きな水滴になるため乾きにくくなります。乾きにくい場合は、乾燥行程が終わって1時間後に食器を取り出すか、ドアを開けて30分間食器を自然乾燥させください。

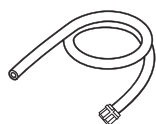
エラーコード

エラーコード	種類	エラー内容
E1	流量計、バルブ、ポンプなどの故障による給水量過剰または不足	分岐水栓を使用し、E1が出た場合は水道水の蛇口や分岐水栓の状態を確認してください。自動吸水を使用し、E1が出た場合は吸水ホースの接続部(フィルター部分)にゴミが溜まっていないか確認してください。
E4	水漏れ	弊社カスタマーサポートセンターに連絡してください。

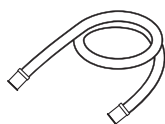
アフター販売



CS-K2201
給水ホース 1.5m
1,980円(税込)



CS-K2202
吸水ホース 2m
1,980円(税込)



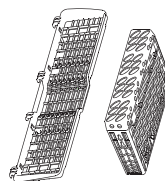
CS-K2203
排水用延長ホース 1.6m
(ホースバンド×2、
ホースジョイント付)
1,980円(税込)



CS-K2204
給排水バケツ
2,530円(税込)



CS-K2205
吸盤(排水ホース用)
660円(税込)



CS-K2206
小物入れ×2
3,850円(税込)

弊社オフィシャルストアにて本別売品、及び各製品の消耗品・部品のご注文を承っております。お電話でのご注文は代金引換のみの発送とさせていただきます。北海道・沖縄及び離島の送料は弊社カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

本書の税額はすべて2020年12月時点の税率となります。

アフターサービス

●保証書

必ず販売店印及びお買い上げ日をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。

※通信販売などでお買い上げの場合は、販売店の購入明細、日付の入った代金引換の領収書などが販売店印の代わりとなりますので、大切に保管してください。

●アフターサービスについてご不明の場合

お買い上げの販売店または、弊社カスタマーサポートセンターにご相談ください。

補修用性能部品の保有期間は生産終了後5年です。

※この製品は日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.

No servicing is available outside of Japan.

カスタマーサポートセンター

WEBからのお問い合わせ



受付時間外のお問い合わせは
お問い合わせフォームにて
受け付けております。

▶ lifeonproducts.co.jp/contact/form2

※返信は受付時間内での対応となります。
予めご了承ください。

TEL

お電話でのお問い合わせはこちら

お問い合わせの前に・・・

取扱説明書内の「故障かな？」にあてはまりませんか？
症状をご確認のうえ、お問い合わせください。

ご購入後のお問い合わせにつきましては、
以下の項目をご確認のうえお問い合わせください。

- 品番
- お買い上げ店名
- お買い上げ日
- 色
- お問い合わせ内容

消耗品・部品のご注文



下記オフィシャルサイトにて
消耗品及び部品のご注文を
承っております。

▶ lifeonproducts-online.com

カスタマーサポートセンター専用ナビダイヤル

▶ **0570-080856**

受付時間 10:00～17:00（土日祝、弊社休業日を除く）

※時間帯により、電話が集中し、つながりにくい場合がございます。
予めご了承ください。

※電話番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようご注意ください。
※電話番号・受付時間などについては、変更になる場合がございます。

WEB



弊社ウェブサイトにて
製品情報及び製品サポート情報
をご確認いただけます。

▶ lifeonproducts.co.jp

カスタマーサポートセンター

〒550-0015

大阪府大阪市西区南堀江1-12-19 四ツ橋スタービル8F

●個人情報の取り扱いについて

ライフオンプロダクツ株式会社は、お客様の個人情報・ご相談内容を、ご相談への対応・修理、その確認などのために利用し、記録を残すことがあります。また個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や、正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

仕様

品名	食器洗い乾燥機
品番	LPRKC003
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	890/915W
ヒーター消費電力	820W
電動機消費電力	70/95W
使用水量(約)	8L
最高洗浄温度(約)	75°C
給水方式	分岐水栓、自吸ポンプ
乾燥方式	温風乾燥
標準収容量(約)	30点 大皿5点、中皿5点、小皿5点、茶わん5点、汁わん5点、 コップ5点、小物(はし、スプーン、フォーク)
チャイルドロック	有
UV機能	有
運転時間(約)	Nomal(標準)90分、Heavy(念入り)100分、 Quick(お急ぎ)40分、Delicate(低温ソフト)80分、 Smart Wash 85-115分
1回使用時の電気代	41.4円(31円×0.89kW×1.5h) [※]
ホースの長さ(約)	給水1.5m、吸水2m、排水1.5m、排水用延長1.6m
給排水バケツ容量(約)	12L
電源コード(約)	2m
本体寸法(約)	550×550×452mm
本体重量(約)	21.5kg
セット内容	本体、給水ホース、吸水ホース、排水用延長ホース、 給排水バケツ、吸盤(排水ホース用)、 ホースバンド(延長用)×2、ホースジョイント(延長用)、 カゴ、小物入れ×2、取扱説明書(保証書付)

※新電力料金目安単価31円/KWhを元に計算しています。

製品の仕様や詳細は改良の為、予告なく変更される場合があります。



@lifeonproducts



Life on Products

ライフオンプロダクツ株式会社